



「ピンコロ館」 オープン

市浦村包括ケアセンター

死ぬまでピンとして、シャンとして、死ぬ時はコロリとそんな思いを込めて名付けられました。

特集：【関連記事4～7頁】

危機感をバネに村の再生を

—二十七億八千五百万円—



市長 高松 隆三

去年より三億六千五百万円の増額であり伸び率では十五・一%増となりました。これはわが村の今年一年間の一般会計の予算額であります。

しかしこの金額はどのくらい大きいのか、一般の金銭感覚では理解できないと思うので、これを月収二十三万三千円の一般家庭の家計簿に置き換えてみました。

そうすると

- 一、税金や使用料、手数料などいわゆる「本業収入」は 一万九千円
- 一、地方交付税や、補助金など「親からの仕送り」が 十三万三千円
- 一、起債と言う名の借金が 六万三千円

- 一、基金取り崩しという「貯金の払い戻し」が 一万四千元
- 一、繰越金という「決算による黒字」が 四千元

というのがわが市浦家の毎月の家計簿であり、月二十三万三千円の生活費がかかるのに一万九千円しか稼ぎがないということになるのであります。

こう考えると、台所がいかに苦しいかお解りいただけるものと思います。

それに国では三位一体改革とすることで、地方交付税や、補助金など、いわゆる親の仕送りを大幅に削減しようとしているのであります。

わが村で平成十二年度から十五年度までの四間で現に三億八千七百万円も国からの仕送りが減らされ、今年さらは一億三千七百万円も減らされることになっております。

五年間で五億円を越える金がこなくなったのであります。

そこで私は、五年も前から、いまは変革の時代ではなく、変革が求められている時代であり、「変わらずに残るためには自ら変わらなければならない」と力説し、村民皆様に対しても「心の変革」を訴えてきたところであります。

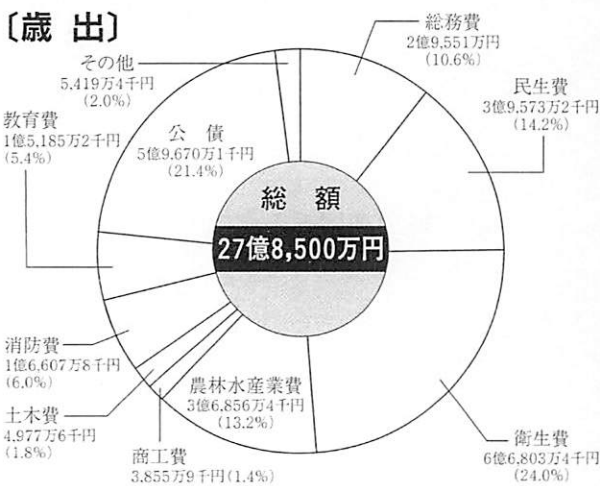
高齢者比率もついに三十%を越え、そして市町村合併、情報革命という大きなうねりの中で、景気は依然として低迷し、社会は廃退し、未曾有の財政危機に直面し村も国も構造改革を進めています。

しかし、村民の行政への依存体質や、冠婚葬祭への取り組みも、日常生活のあり方もほとんど変らないのは残念であります。変化を拒むこと、それは時の流れから淘汰されることを意味しており、自らを変革できない組織は明日の変化に生き残ることはできないと思うのであります。

親の仕送りが一方的に削減されたため、わが村としてはこれまで

27億8,500万円でスタート

平成16年度市浦村一般会計



一、保育所や小学校の統廃合を進めたり
 一、機構改革をして五課を三課に減らしたり
 一、職員のベースアップの据え置きや
 一、特別職の報酬の減額などを実施してきましたがそれでもまにあわないので、今年からはさらに
 一、事業の休止や繰り延べも含め、事務事業の見直しをしました。

その結果、脇元、十三両出張所は十二月末で廃止することを前提に、四月から十二月までは、十三出張所は午前中、脇元出張所は午後のみ開設することで臨時職員一名減、教育委員会はコミセンから本庁に引き上げ臨時職員を一名減、中学校の給食婦もこれまでの二名体制から一名体制とし、ここでも職員一名減とし、さらに助役、教育長の選任は見合わせた他、特別職や議会議員の期末手当も六月、十二月それぞれ二十五%減としました。

また、やむを得ず各種使用料や手数料等も他町村並みに引き上げることとし、やっと予算編成にこぎつけた次第であります。しかし、財政がどんなに苦しくても村民の命と健康と暮らし

を守るためには最低限やらなければならぬものはやるというのが私の政治信条でもあります。国のモデル事業として建設を進めてきた「包括ケアセンター、ピンコロ館」は総事業費六億三千万円のうち国の負担は約五億円であり、そして新規採用した栄養士とか歯科衛生士の給料も全額国の補助と言う大変恵まれた施設であります。

この施設には住民福祉課（国民年金や国民健康保険を除く）や在宅介護支援センターが移転するとともに、診療所、悠遊郷とも連携を密にし名実ともに健康と医療と福祉の拠点として健康長寿日本一をめざす考えであります。

また、脇元地域から強い要望のあった、公民館的要素も兼ね備えた交流集会施設の建設についても建設費の二分の一の補助金を導入して建設に着手することとしました。

農業については、今年度からコメの生産、流通制度が大きく変わり銘柄米をつくれなわが村では大きな影響を受けることから、バイオマスの拠点を作り「有機の里しろら」のブランド化をはかり、安全と安心と愛情が伝わる農業の拠点をめざす考えであります。

また、中世の国際港湾都市として全国から注目を浴びている十三湊遺跡については、今年度中に国の史跡指定を受ける方向でその整理作業を進めておりますので、地域の方々のご理解とご協力をお願いしたいと思います。

また平成十五年から事業着工して参りました相内・太田地区の圃場整備事業も一部難行したものの、ほぼ計画どおりに進行し、今年度中には面工事が完成する予定であり、この間、関係農家のご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。

このほか、一般廃棄物処理施設や十三湊漁港などの継続事業も計画どおり実施するほか、低コスト型簡易ハウス建設事業や、十三地区荷捌き施設の増築事業にも着手する考えであります。

このように、村の財政は危機的状況に直面しているけれども、「輝く村の未来」のため施策の重点化と国の有利な財政制度を活用して地域の要望に応えたつもりであります。

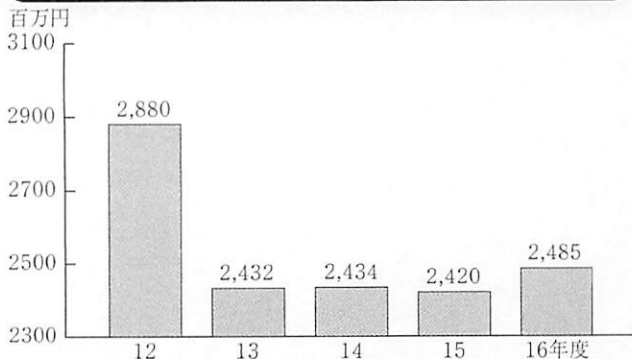
「不安から自信へ」持続可能な村づくりのため、今年も全力投球でガンバリたいと考えておりますので村民各位の一層のご理解とご協力をお願いしたいと思います。

— 大事に使います —

平成16年度 一般会計予算

27

一般会計予算額の推移



平成16年度会計別予算額

区分	予算額	前年度との比較
一般会計	2,785,000千円	365,000千円
特別会計	下水道事業	△ 11,155千円
	国保事業勘定	△ 145,095千円
	国保直診勘定	△ 403,862千円
	老人保健	18,998千円
	介護保険事業勘定	30,274千円
	介護サービス事業勘定	△ 15,396千円
計	相内財産区	3,363千円
	脇元財産区	△ 328千円
	十三財産区	1,732千円
総額	4,242,597千円	△ 156,469千円

(△はマイナス)

一般会計の村民1人あたりに使われているお金は、1,415,000円です。



特集 健康日本一を目指して始動 包括ケアセンター「ピンコロ館」

四月十七日、市浦村国民健康保険総合保健施設・医科歯科診療所新築工事が総合保健施設で行なわれ、関係者二百人が出席しました。

高松村長が、「これを契機に、医科、歯科診療所や在宅介護支援センター、デイサービスセンター「悠遊郷」などの連携を深め、新たに歯科衛生士や、栄養士という専門職を補強し、生活習慣の予防や各種健診率の向上、在宅高齢者への支援、口腔指導の強化をはじめ、筋肉トレーニングや訪問看護サービス等の充実を図り、健康日本一の村づくりをめざす考えであります」とあいさつしました。

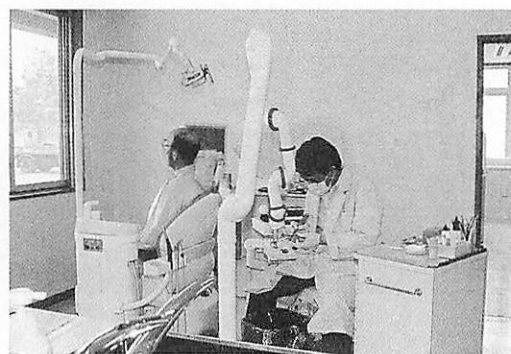
津島雄二衆議院議員が次のように祝辞を述べました。日本は世界で最高の所得額の国になりました。世界で最高の長寿国、少子高齢化社会でもあります。高齢者がいても生き生きと、子どもも夢をもち、それぞれの知識で高い意識をもつことが必要です。市浦村は医療、保健、福祉包括ケアシステムの先進地でもあります。この市浦村にこのような施設が完成したことは喜びにたえません。私は、市浦村に二つの宿題を出したいと思います。

一、財政難の折ですが、保健・

医療・福祉に後退がない構築をすること。
二、医師、歯科医師、歯科衛生士が意欲をもって、地域医療に取り組んでいける体制を整

えることです。

次に、工事関係者等に感謝状、成田美子さんに「ピンコロ館」の名づけ親大賞が贈られました。



歯科診療室



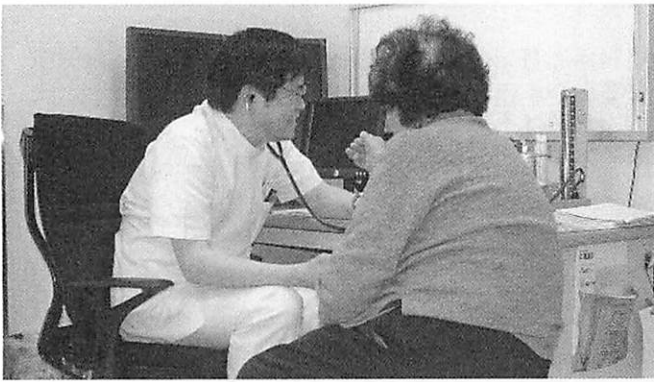
介護部門



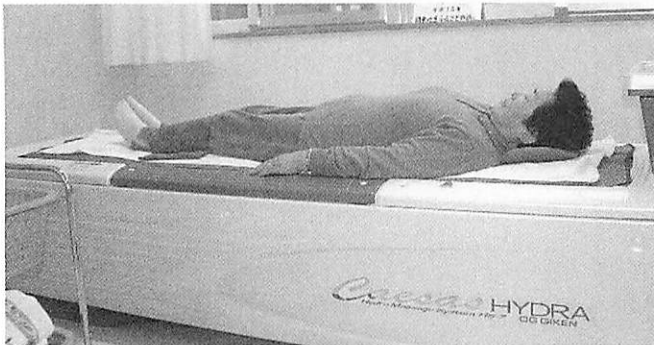
名づけ親大賞を受け取る成田美子さん



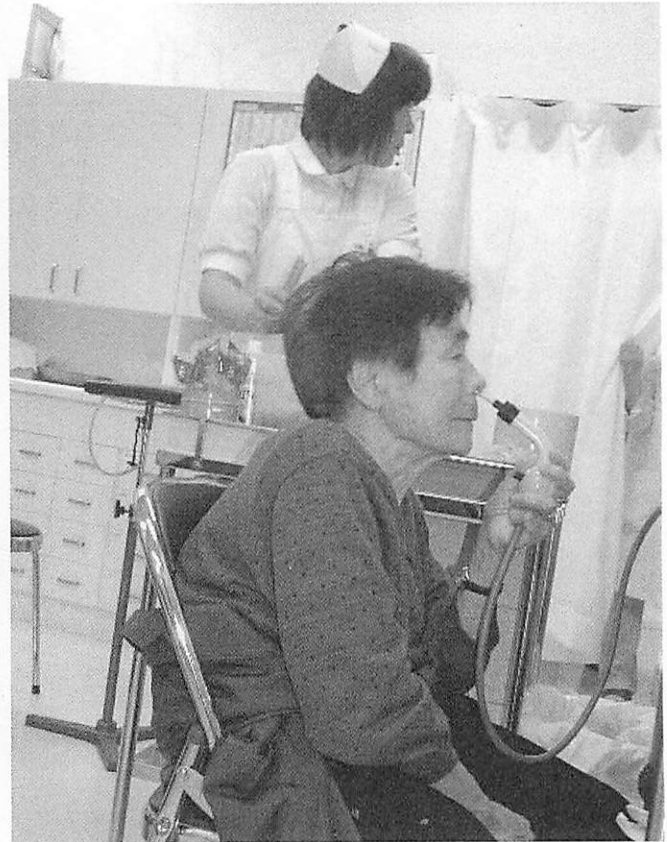
保健・福祉部門



▲内科診察室



▲関東地区ふるさと市浦会より寄贈されたウォーターベット
「このマッサージ機はとても気持ちがいいよ。終わった後は
とってもすっきりするよ。」 (脇元：斉藤エイ子さん)



▲内科処置室

医科診療所・歯科診療所が開設されました

～診療所等の電話番号をお知らせします～

◎4月12日から診療所の電話番号が下記のとおりとなりました。

《医科診療所》電話：62-2009・FAX：27-2035 《歯科診療所》電話：27-7734・FAX：27-7735

◎4月17日から総合保健施設の電話番号が下記のとおりとなります。

【総合保健施設内に設置される電話番号】

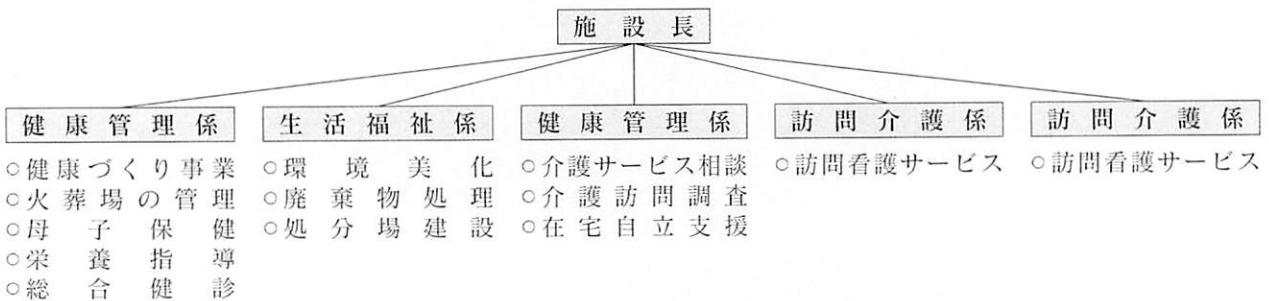
《総合保健施設》電話：27-7735・FAX：27-7015 《在宅介護支援センター》テレビ電話：27-7072

《訪問介護相談所》テレビ電話：27-7071

《在宅介護支援センター》電話：62-3303

◎総合保健施設での業務をお知らせします。

現在の役場健康管理係・生活福祉係の一部が総合保健施設に移動します。また、在宅介護支援センター・ホームヘルパー・訪問看護師も総合保健施設へ移動します。



村では、平成14年2月「保健医療福祉包括ケアシステム」の拠点施設建設検討委員会を組織し、検討を重ね平成15年度事業着手となりました。

これまで、国・青森県、関係者のご協力により、地域包括ケアの拠点ができたことから、今後はより一層保健事業を充実させ、村民の健康づくりを推進することとしています。

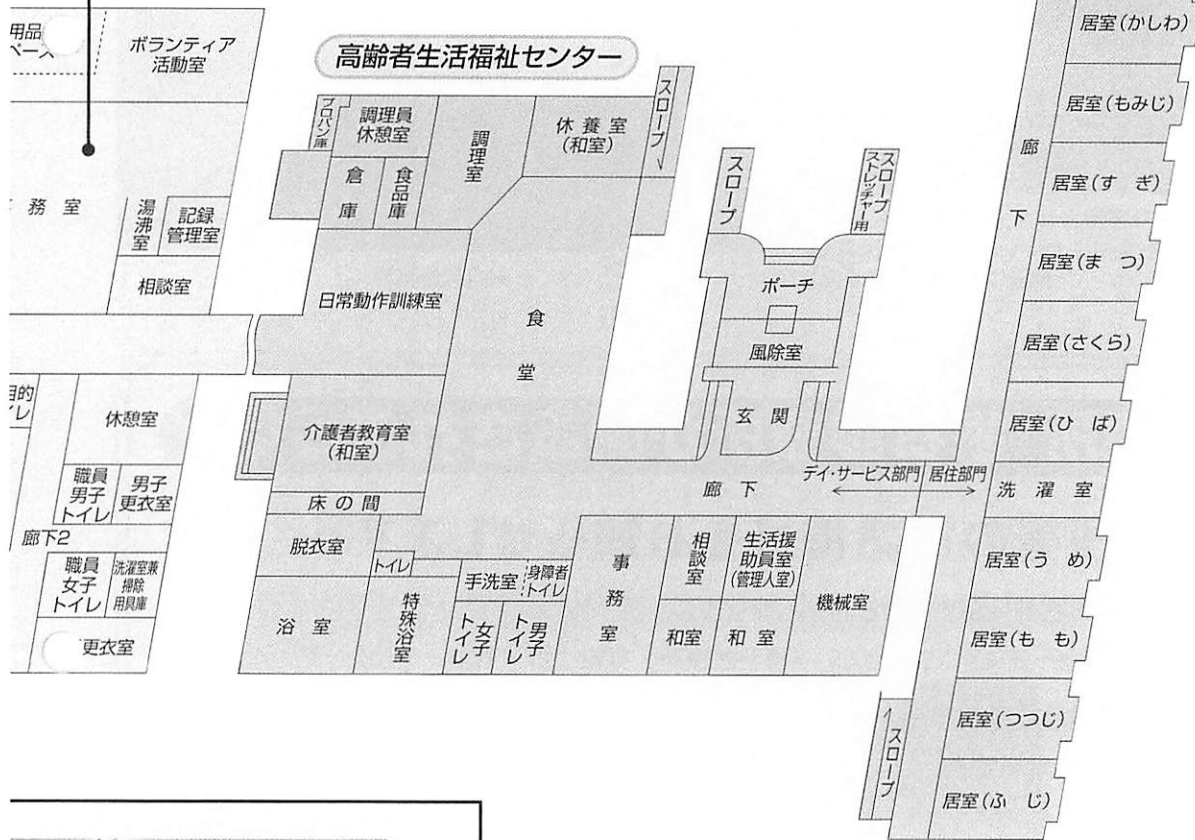
特に、歯科診療所には歯科保健センターを併設し、歯科衛生士を配置するとともに、虫歯予防をはじめ口腔指導を積極的に取り組み、8020運動の推進をめざします。

また、内科診療所の医療機械も充実され、検査機能の強化が図られることになります。

さらには、村民の健康づくりは食事によるところが大きく、総合保健施設に栄養士を配置し、高齢者の食事指導にも力を入れていきたいと考えております。

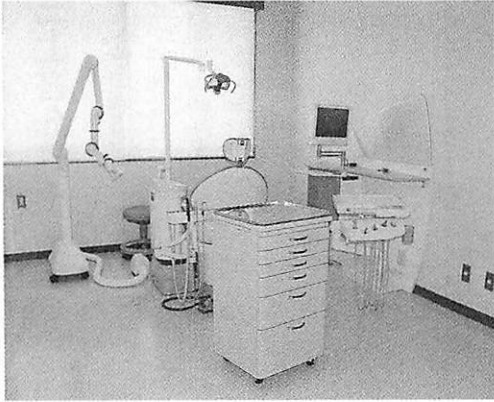


事務室



中庭

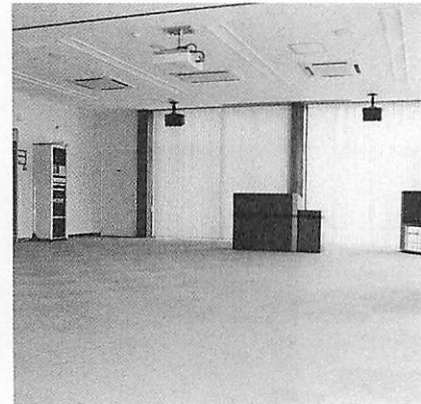
医療・保健・福祉サービスを一体化して 皆さんのお宅にお届けします。



歯科診療室

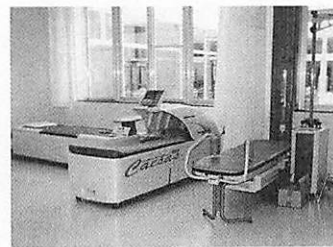
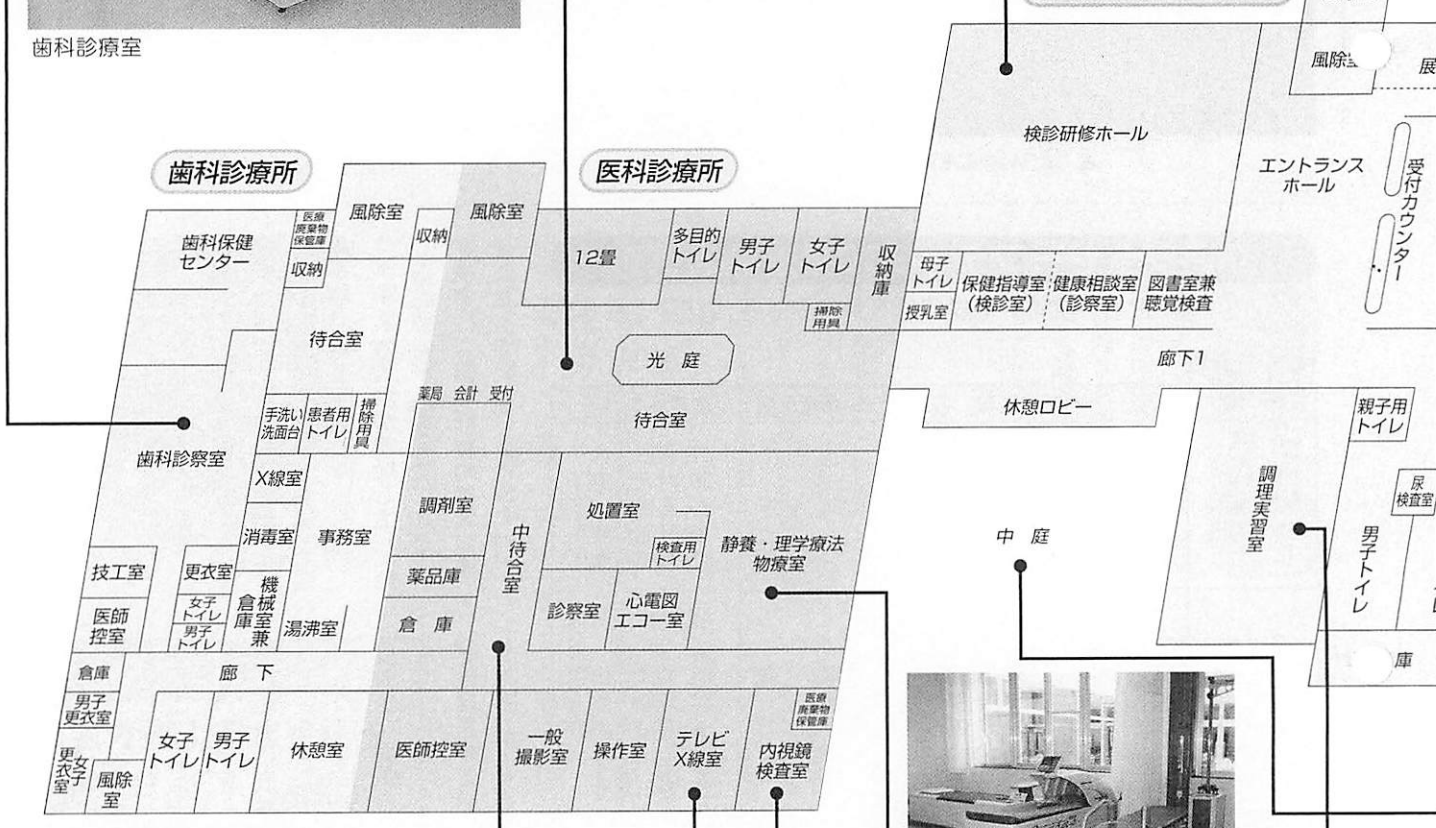


待合いホール



検診研修ホール

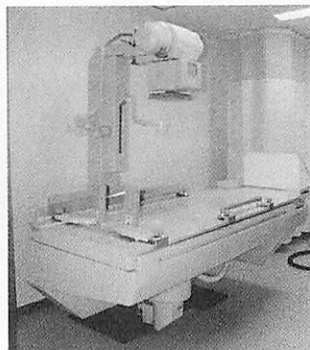
総合保健施設「ピンコロ館」



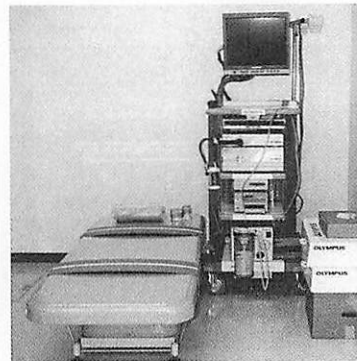
静養・理学療法室



中待合室



テレビX線室



内視鏡検査室



調理実習

おかえりなさい

〜三上さん六十二年ぶりの帰郷〜

厚生労働省による戦没者遺骨のDNA鑑定で身元が判明した脇元出身の三上国太郎さんの遺骨が三月二十三日、六十一年ぶりにふるさと脇元の自宅に帰りました。

国太郎さんは、昭和十八年、旧満州に出征する際に、当時九歳であった弟

の敬司さんを自宅裏の浜に呼び「父と母を頼む」と言っ出ていたのが最後の別れとなった。国太郎さんはその後、終戦を迎え、ロシア連邦チタ州にある収容所に抑留され昭和二十一年一月頃丸太運搬作業中に亡くなったとされている。

三上家では弟の敬司さん(脇元在住)妹



▲「どんなに待ったか」と遺骨に対面

の赤石トミエさん(小泊在住)弟の三上友治さん(磯松在住)が遺骨を出迎えた。三人は涙ながらに練香を手向けていた。なお、三上家では、五月二日に通夜、翌三日には葬儀が行なわれました。

交通安全セーフティ300抽選会当選者

期間：平成15年5月11日～平成16年3月5日

◆チーム戦

順位	No.	チーム名	代表者氏名	構成メンバー
第1位 エルム商品券 50,000円	8	あかしゃ 男0名 女5名 計5名	藤田 尚子	37. 藤田 尚子 38. 村元 時江 39. 藤田 美晴 40. 村元 美晴 41. 藤田 美晴
第2位 エルム商品券 35,000円	13	相木 A 男5名 女0名 計5名	島津 護	64. 島津 護 65. 三和 一義 66. 大澤 由勝 67. 宮本 忠造 68. 武田 裕幸
第3位 エルム商品券 25,000円	26	アトム保育園父母の会 やま組① 男0名 女5名 計5名	古川和香子	132. 古川和香子 133. 豊島 千香子 134. 岩村 裕子 135. 尾野 桂子 136. 木村 せつ子

◆個人戦

順位	No.	チーム名	氏名
第1位 エルム商品券 10,000円	30	ハイボー	153. 相馬 孝雄
第2位 エルム商品券 7,000円	26	アトム保育園父母の会 やま組①	132. 古川和香子
第3位 エルム商品券 5,000円	30	ハイボー	158. 工藤 明美

三月二十八日、コミセンにおいて、交通安全セーフティ300無事故、無違反達成チーム抽選をおこないました。参加チーム三十五チーム(個人参加七人)のうち、抽選権を獲得した二十ニチームの代表が参加しました。高松村長が「無事故、無違反達成率は六割と低いので大変残念に思っている。来年は十割と

三月二十八日、コミセンにおいて、交通安全セーフティ300無事故、無違反達成チーム抽選をおこないました。参加チーム三十五チーム(個人参加七人)のうち、抽選権を獲得した二十ニチームの代表が参加しました。高松村長が「無事故、無違反達成率は六割と低いので大変残念に思っている。来年は十割と

今年はおかしゃチームに

〜セーフティ300抽選会〜



▶当りますように!! 抽選するチーム代表

快適な学校生活を カーテン寄贈

愛留美の会 (会長 黒川泰子)

愛留美の会(会長・黒川泰子)がボランティアで分別したアルミ缶の収益金の一部で、市浦小学校にカーテンを寄贈しました。

葛西武彦校長は「小学校建設以来取り替えておらず、損傷が激しく子どもたちが手をかけると裂ける状態だったので今回の寄贈はとてありがたいです」と喜んでいました。

黒川会長は、「村民や、他町村の人たちもブルタブをわざわざ届けてくれています。その方たちにも感謝申し上げます。こ



▲黒川会長より目録を受け取る葛西校長

よりよい合併をめざして

～第2回 百人委員会～

4月6日 青森あすなろホール市浦において開催され、会員80人が出席しました。

村長より現在の状況の説明がされました。3月末、五所川原市に正式に合併協議会設置の申請をしました。五所川原市は、今回の人事異動で合併協議会对策室を設け、兼務2人、専任3人を配置しました。

市浦村でも、合併協議会对策室長を一人、専任職員を一人配置し、いつでも派遣できる体制を整えました。と今後の予定を述べました。



東京相内会だより

成田 義正(相内)

東京相内会(青山力会長)恒例の上野公園花見会が、四月四日開催で企画されましたが、当日は早朝から雨模様となり、気温も低下して、花冷えの日となったことから、会場を浅草の料亭「鯛忠」に移して開催されました。「花よりだんごのことわざのとおり、用意された料理をおいしそうにつまみ、酒を酌み交わし、久しぶりに津軽弁を交わし、心温まるひとときを過ごしておりました。

聞くところによると、三十人を超える上野公園花見会の宴会確保は大変なもので、前夜から寝袋を持参し、数名で、寝ずの番をして確保するのだそうです。先輩たちから受け継がれたこの伝統行事を守り通して、二十七年の歳月が流れたとのこと。



▲外は雨でもハートは満開!!

年に一度、生まれ故郷の人々と笑顔を交わし、飾り気のない国訛りで語り合う花見会を楽しみにしている同胞の心の絆を大切に頑張るリーダーたち。今年はいよいよの雨模様となりましたが、来年は、桜吹雪の中で虫送りのお囃子に心躍らせ、陽気にはしゃぐ様子が再現されるでしょう。

「明るく住みよい地域づくり」をめざして

三月十八日、コミニュティセンターにおいて北五ブロック「明るい選挙推進協議会組織・活動活性化研修会」が行われ津軽地方から約六十人が集まりました。

「明るく住みよい地域づくりをめざして」と題して全国生涯学習まちづくり協会コーディネ

ーターの渡部一清氏の講演がありました。「三ない運動」贈らない・求めない・受け取らないを確認し、投票率を高めるためにはどうすればよいのか問題提起しました。また、各地域のユニークなまちづくりのイベント等が紹介されました。



午後、問題提起された「投票率を高めるためには」について

農業委員

～4名が加わりました～



津軽北部農業協同組合推薦
伊南 忠雄さん



津軽広域農業共済組合推薦
村元 則美さん



市浦村村議会推薦
工藤 富子さん



市浦村村議会推薦
三和めよ子さん

ぜひご一緒をお願いします

今年度採用された(臨時含む)職員をご紹介します。



ひでよし 好海 秀

★出身地 相内
★趣味 スポーツ、
★特技 暗算

三月まで高校生だったので、一日も早く一人前の社会人になろうと頑張っている毎日です。正直いって仕事はさっぱりわかりません。間違いの連続です。先輩方はそんな自分に対してでも叱らず優しくご指導してくださいるのでとても助かります。社会人と学生の大きな違いはお金をもらっていることだと思います。お金をもらって仕事する以上は年齢に関係なくプロです。プロ意識を持ち、向上心を忘れないで、大好きな市浦村に尽くして行こうと思います。村民の方々との距離を縮めるためにも、夕焼け野球をやるうと思えます。

最後に、役場で自分をみかけたら、気軽に声をおかけになってください。それが緊張をほぐしてくれ、とても仕事にもやる気が湧いてきます。



たかくみ 良卓 弥 奈

★出身地 太田
★趣味 映画鑑賞
★特技 サッカー

この就職難の時代に地方公務員に採用されたことをとてもうれしく思っています。それと同じに、いままで自分を支えてくれた両親、学校の先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。これからは一日も早く一人前の職員になるために、上司の方や、住民の皆様の助けが必要になってくるのでその際はご指導の方をよろしくお願いいたします。役場の仕事は、村の皆様がいて、初めて成り立つ仕事なので、一日も早くみなさまの役に立つために努力していくつもりです。



たかみ 利豪 美 長

★出身地 太田
★趣味 温泉めぐり
★特技 バドミントン

私は、三十歳で新採用となりましたが、これまでの仕事の経験を生かしつつ、新しい仕事を勉強しながら、住民のみなさま



やまゆき 山田 書加 (臨時採用)

★出身地 北海道浦河市
★趣味 ドライブ(遠方では八戸まで出かけることも)
★特技 スキー(学校時代九年間もやっていた)

により良いサービスを提供していきたくと思います。

北海道浦河市で夫と知り合い市浦村の脇元に嫁いできて五年になります。市浦村の印象は自然に囲まれて食材が豊かな所です。津軽弁が難しくいまだにわかりません。健康になるためには、栄養と休養と運動が必要です。その栄養面についてこれから皆さんに少しでもお役に立てるように頑張りたいと思います。私にあつたら気軽に声をかけてください。

平成16年4月1日付市浦村職員人事移動

職名	氏名	現職	備考
課長級 総務課副参事兼市町村合併対策室長事務取扱 住民福祉課副参事兼保健施設長事務取扱	鎌田 和廣 奈良 勝義	総務課副参事 住民福祉課副参事	
課長補佐級 住民福祉課主幹兼健康管理係長	越谷 悟	住民福祉課主幹兼生活福祉係長	
係長級 総務課総務係長兼市町村合併対策室対策係事務取扱 総務課総務係長(防災担当) 総務課総務係長(戸籍担当) 総務課企画財政係長(企画担当)	柏谷 哲治 三和不二義 山内 洋子 佐藤みど子	総務課総務係係長 総務課総務係主任主査 住民福祉課生活福祉係主任主査 総務課企画財政係主任主査	格 格 昇 昇
主任主査級 総務課総務係主任主査 住民福祉課生活福祉係主任主査	小寺 裕子 葛西 隆子	住民福祉課生活福祉係主任主査 アトム保育園保育士	
主査級 住民福祉課健康管理係主査 出納室出納係主査 教育委員会出向(生涯学習)係主査	松橋 知子 宮川恵美子 奈良 和之	住民福祉課健康管理係 出納室出納係 教育委員会出向(生涯学習係)	任用替 任用替
単労職 総務課運転技能員(十三湖環境整備株式会社オペレーター) 教育委員会出向(市浦中学校用務員) 教育委員会(市浦中学校給食婦) 教育委員会(市浦小学校給食婦)	岡本 隆雄 奈良ふみ子 葛西くみ子 相川由紀子	産業建設課除雪オペレーター 出納室出納係 市浦小学校給食婦 市浦中学校給食婦	
新採用(主事補) 総務課総務係主事補 産業建設課産業振興係主事補 教育委員会出向(文化財係)主事補	鳴海 好秀 奈良 卓弥 長利 豪美		
退職者 (平成16年3月31日付退職) 住民福祉課課長補佐兼生活福祉課総括係長 市浦中学校給食婦 市浦小学校用務員	黒川 泰子 工藤 良子 豊島 サチ		

カメラルポ

市浦中学校 〈卒業式 3/13〉



卒業生退場 輝かしい未来に向かうための第一歩



卒業生答辞
思い出が走馬灯のようにかけめぐりました。



思い出を語る
おとうさん、おかあさん先生方、
お世話になりました



花束贈呈 「ありがとう」の言葉をそえて

市浦小学校 〈入学式 4/7〉



新1年生です。よろしくお祈りします



ライオンズクラブより帽子がプレゼントされました

アトム保育園 〈卒園式 3/26・入園式 4/5〉



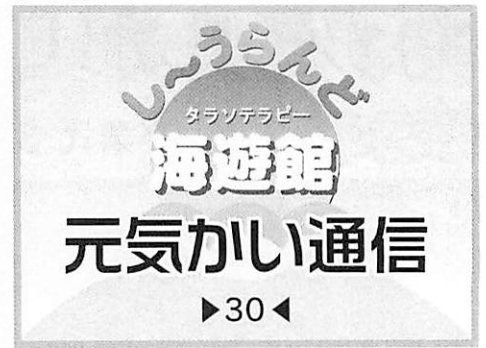
卒園児入場



おとうさん、おかあさんありがとう
卒園式



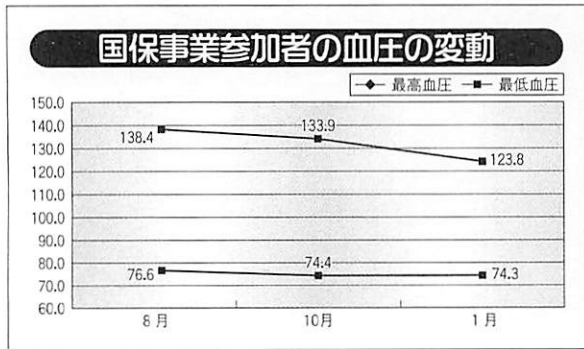
入園のプレゼントを胸に掛けて...
でもちょっと不安



国保事業報告

去る平成十五年八月、十六年一月迄国民健康保健に加入している市浦村村民で四十五歳以上の、総合検診時に、高血圧、高脂血症、糖尿病、肥満など生活習慣病の要指導の方を対象に第一次予防として海遊館でのタラソテラピー（海洋療法・温海水を使用した水中運動）主として実施しました。参加条件は、最低週二回（上限週四回）六ヶ月間継続可能な方となり、参加者は、【表1】に示すように男性七名、女性二十一名の二十八名です。参加者の平均は六八・五歳、年齢分布は【表2】に示す通り六十代、七十代が七割を占めました。

皆様海遊館で楽しく健康づくりに励んでおられました。それ



ぞれ目標を立てて運動だけでなく日々の生活習慣のチェックなども行うことで、日常的に自分の体、健康に対する意識を高めて頂いたようです。終了した今でも毎回血圧や体重、体脂肪などチェックしている方もいます。特に血圧などは体調を大きく反映するので、毎日確認する事で体調管理に大きく役立ちます。六ヶ月に及ぶ長期ですが、逆に長期的に目標を立てる事で無理なく確実に成果を出すことが出来たようです。この紙面ですべて報告するのはムリです。先ほども出た血圧に関する報告を致します。事業スタートの八月と中間の十月、終了時の一月での参加者の血圧の推移を

表したグラフです。最高血圧に關しては平均十五も下がっており、定期的な海遊館での健康づくりの効果が現れています。勿論運動だけが全てではなく日々の様々な生活習慣が影響しています。皆様も一度は耳にしたことがあるとは思いますが、健康の三要素（運動、栄養、休養）が表す通り日々の運動や食事が大きく影響しているの言うまでもありません。今回のこの国保事業をきっかけに自分の健康に対する意識も大きく変わられた方も多いようです。

現在も健康市浦21と題し、一年間の健康づくり事業に参加されている方もいます。運動がいはわかっていてもなかなか始められない、続けられないと言う方、半年、一年とは考えないと気が遠くなってしまいうのでまずは、海遊館でそのきっかけ作りをしてみませんか？スタッフ一同お待ちしております！

P A T A T A

皆さんご存知のとおり去る四月二十一日(水)に地中海レストランF・P A T A T Aがオープンしました。市浦でも本格的な地中海料理が食べられるようになりました。シェフの北澤さんは五所川原で十五年も地中海料理

をやっているこだわり派のシェフです。普段見ている夕日もパタータでお食事をしながら眺めるとまた違って見える間も知れませんが、プール上がりのコーヒープレイクやお子様の好きなソフトクリームもあります。ピッツアなど各種お持ち帰りも出来てお帰りの時間に合わせてご利用ください。もちろんお食事だけのご利用も大歓迎です。是非お立ち寄りください。



★P A T A T A
 六二二九二九（直通）

INFORMATION 5・6月のラッキーマンデー

5月17日	アルゴパック半額	通常3,000円	➡ 1,500円
24日	バンジェ半額	通常1,500円	➡ 750円
31日	全オプショントリートメントが30% OFF 運動プログラム無料開放		
6月 7日	先着20名入館料半額、運動プログラム無料開放		
14日	アルゴパック半額	通常3,000円	➡ 1,500円
21日	バンジェ半額	通常1,500円	➡ 750円
31日	全オプショントリートメントが30% OFF		

海遊館は毎週月曜日がオトク!!

会員制度の変更のご案内

★煩わしい毎月のお支払い、忘れがちな有効期限判りやすくします!

- ①座振替がスタート (6月1日~)
- ②効期限を統一します。1日~末日迄
- ③座振替移行キャンペーン (5月1日~6月30日)

期間中に移行された方は最高2か月分の会費サービス



教育委員会だより No.28

子どもは「地域の宝」 地域ぐるみで豊かな心を育てよう

平成16年度

教育委員会 事業一覧表

～保存しおきましょう～

◆学校関係行事予定

月	日	曜日	行 事 名	備 考
5	16	日	市浦中学校運動会	
5	23	日	市浦小学校運動会	
10	17	日	市浦中学校文化祭	
3	3	木	市浦分校卒業式	
3	12	土	市浦中学校卒業式	
3	23	水	市浦小学校卒業式	

◆社会体育事業予定表

月	日	曜日	事 業 名	備 考
6	8	火	ふれあいゲートボール大会	年4回
7	4	日	県民生涯スポーツフェスティバル参加	
7	31	土	B&G県スポーツ大会開催	開催地・市浦村
8	21	土	県民体育大会参加	～22日
9	5	日	県民駅伝大会参加	
9	25	土	トリム野球大会開催	～26日
10	2	土	村民健康ウォーキング	
11	21	日	小学生バレーボール交歓大会開催	
1	23	日	小学生フットサル交歓大会開催	
2			ナイターソフトバレーボール大会開催	
2	20	日	市浦村スポーツ賞授与式	
3	6	日	町内会親善スポーツ大会	

◆社会教育事業予定表

月	日	曜日	事 業 名	備 考
5	29	土	しゅら子ども未来塾開塾式	年10回の活動
6	1	火	地域子ども教室事業	～3月
6			子育て講座	年5回の開催
6			女性教養講座	
6	22	火	モデル学習プログラム開発事業	年6回
7	15	木	ふれあい交流体験学習(上ノ国町内児童との交流)	～16日(金)
7	28	水	ジュニアリーダー研修会	子ども会主催
8	2	月	坊様踊り講習会	～3日(火)
8	4	水	十三の砂山踊り講習会	～5日(木)
8	14	土	成人式	
8	30	月	寿大学開講式	年5回の開催
9	21	火	ふれあい交流体験学習	上ノ国町へ
10	30	土	ふるさとまつり	～31日(日)
11	16	火	IT講習会	～19日
12	7	火	ロド先生の英会話教室	～9日
12	25	土	ドッジボール大会	子ども会主催
12	26	日	親子門松づくり講習会	
2	5	土	鯨ヶ沢移動スキー教室	
2	20	日	生涯学習推進大会	

◆文化財行政重点施策

- ・十三湊遺跡本報告書の刊行
- ・十三湊遺跡国史跡指定の実現に向けての事務及び整理作業

「童話との出会いを大切に、心たくさんさんの栄養を蓄えてほしい。その手助けが出来れば」と、青山久子さん(十三)が中心となり、読書サークル「浜千鳥の会」を発足させました。

現在の会員は五名で、会員は常時募集とのこと。毎月第一、三火曜日の十時からコミュニティセンターにおいて、紙芝居を

読書サークル 「浜千鳥の会」発足

これだけいけば、市浦のことはよくわかるという自負があっ

春の定期異動で市浦村教育委員会に社会教育主事として派遣になった工藤です。十三小学校に五年、市浦小学校に三年、市浦は合計で八年間お世話になりました。そのため、異動した気がしていないのが正直なところ



派遣社会教育主事
工藤 龍志さん

はじめまして

たのですが、実際自分の事業を進めていくと顔は分かっているが名前が分からないなど、???というところがあり、自分の知識不足等に歯がゆさを感じています。

そこで、はじめは顔を覚えたいと思い、今は、そのために東奔西走しているところです。

そして、市浦のことをもっと知り、市浦の社会教育が充実できるように努力していきます。

今まで学校という視点から、人づくりをしてきましたが、これからは、市浦村(社会教育)という視点で活動していくことになりそうです。村民のみならず、お世話をかけるかと思いますが、これからよろしくお願いします。



作ったり、読み聞かせの研修などの活動をしています。

活動は活発で、四月十七日(土)には、車力村の「読み聞かせフェスタ」に参加し、実演。参加者から好評を得ました。

市浦村の埋蔵文化財(21)

日本海貿易と北条氏

今回は歴史民俗資料館で公開展示している「大乘院文書・沙弥本阿代則房言上状」(複製)や「得宗過所船旗」(写真展示)について紹介しながら、十三湊・安藤氏とつながりの深い鎌倉幕府執権・北条氏や日本海交易の一端について紹介したいと思います。

「大乘院文書・沙弥本阿代則房言上状」とは？

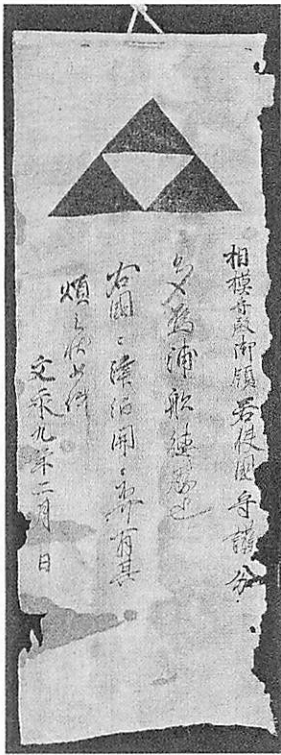
大乘院は奈良興福寺の門跡(一門を統領する寺)で、同寺の記録は中世資料として貴重なものとなっています。現在は国立公文書館の内閣文庫で保管されています。市浦村では、この

史料の一部を複製して展示しています。

さて、十三湊の発掘調査で出土する多くの陶磁器から明らかのように、遅くとも鎌倉時代後期(十四世紀代)には多くの商人や廻船人たちが乗った船が日本海域を頻繁に往来する活発な交易活動を行っていたことが判明しています。

先の「大乘院文書」によれば、嘉元四年(一三〇六)九月、越前三国湊の住人などが佐々良泊についた大船を漂着船とみなして、鮭・小袖などの積荷を奪い取る事件がおきています。

越中国放生津(富山県新湊市)住人本阿を船主とするこの船は



得宗過所船旗(複製) 鎌倉時代(文永九年・一二七二) 文永九年(一二七二)二月、執権・北条時宗(相模守)が徳勝丸に与えた自由通行証。三つウロコは北条氏の紋。

「関東御免津軽船」二十艘のうち随一の大型と言われるように、鎌倉幕府から関料(通行税)免除の特権をもらい、津軽から越前・若狭あたりまでの日本海を航行した商船であったことが分かっています。押収された鮭や小袖は、当時、蝦夷地と呼ばれた北海道などの北方産物と考えられています。また、小袖は中国大陸の北廻り経路で入ってきた中国製の絹織物(のちに蝦夷錦と呼ばれる)の可能性も十分考えられるものです。また、本文に登場する本阿は、阿弥陀号を名前にもつ時宗(一二七六年の一遍による開宗。浄土教の一派)の結縁者であり、当時の廻船人や商人がもつ宗教的な性質をうかがうことができます。

「得宗過所船旗」について

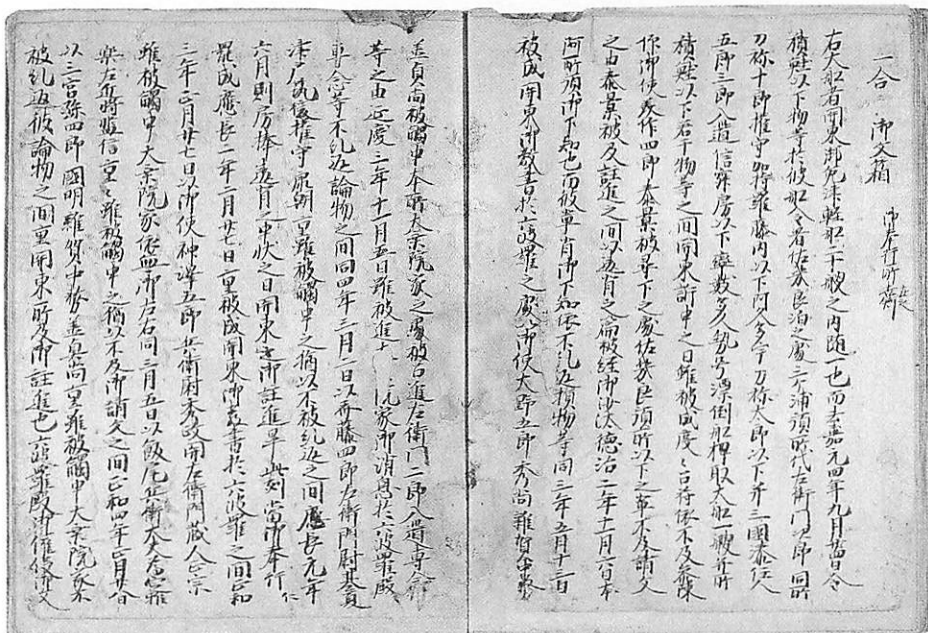
このように活発になった日本海域を舞台とした交易活動に、鎌倉幕府執権として実権を握った北条氏は、越前国を除く北陸諸国の守護職(国ごとに置かれた軍事・警察権をもつ機関)になり、北は津軽から南は若狭までの日本海の主要な湊を支配する一方で、先ほど示したように大船に過所(関料免除の通行許可証)を発行し、海上交通を支配していました。この「得宗過

所船旗」と呼ばれるものは、文永九年(一二七二)二月、執権・北条時宗(相模守)が、徳勝丸(船名)に与えた自由通行許可証のことです。

これは鎌倉時代から若狭国多島浦(福井県小浜市田島)の刀襦職(港湾の取締り役人)を勤めた秦家に伝わったものです。実はこうした中世の日本海交

易の実態を示す中世史料は、非常に少ないのが実情です。そのため十三湊の発掘調査は、文献史料が明らかにすることができない当時の生活の実態を地中深くから発見し、中世史の空白部分を埋めることができるのです。

(文責) 市浦村教育委員会 学芸員 榎原滋高



沙弥本阿代則房言上状(大乘院文書) 室町時代

国民年金 コーナー 学生納付特例制度

Aさん こんにちは。国民年金の保険料のことで教えてください。

窓 口 はい、どのようなことでしょうか。

Aさん わたしは現在大学生ですが、先日、大学の先輩から「学生納付特例制度」のことを聞きました。この制度の内容について教えてくださいませんか。

窓 口 わかりました。「学生納付特例制度」について説明します。

平成十二年四月より、国民年金制度に「学生納付特例制度」が新たに導入されました。それ以前は、学生被保険者本人に収入がない場合であっても、学生の親に一定の所得があれば、学生に係る国民年金の保険料は免除されなかったのですが、この「学生納付特例制度」では、学生本人の所得に限り判定の対象となることとなったため、学生納付特例の申請をしてもらい、所得が一定額以下であれば、学生期間中の国民年金保険料の納付が猶予されることとなりました。

Aさん どのような学校の学生が対象となるのですか。

窓 口 具体的には、学校教育法で定める大学、短大、高等専門学校、専修学校、各種学校などの学生が対象となります。

なお、平成十四年四月から、夜間・定時制課程または通信制課程の学生・生徒も対象となりました。

Aさん 猶予されるというのは、具体的にどういうことですか。

窓 口 これまで、一般的に稼働能力のない学生の国民年金保険料について、その親が子どもの学費、生活費などの仕送りの他に保険料まで納付することは負担が大きといった意見がありました。このような意見を踏まえ、学生本人の所得が一定額以下であれば、親に保険料の負担を求めず、学生本人が学校を卒業し、社会人になってから保険料を支払うことを期待して、学生期間中の保険料納付については猶予するというのがこの制度の趣旨です。

Aさん 保険料の納付を猶予され

た期間については、将来年金をもらうときに反映されるのですか。

窓 口 たとえば、大学を卒業して社会人になってから、学生納付特例期間についての保険料を納めた場合は、老齢基礎年金の年金額に反映されます。

なお、学生納付特例期間中の保険料の納付を猶予された期間について、あとで保険料を納めることを「追納」といいますが、その追納できる期間は、学生納付特例の承認を受けたときから十年間となります。

Aさん 学生納付特例期間中の保険料を社会人になってからも追納しなかった場合はどうなるんですか。

窓 口 今までの学生免除制度では、免除承認された期間については、追納しなかった場合であっても、保険料を納めた場合の三分の一の年金額が保障されていました。

しかし、この学生納付特例期間については、あくまでも保険料の納付猶予期間との考え方から、追納されなかった場合は年金額には反映されず、受給権発生のための資格期間にのみ算入されることとなります。

また、学生納付特例期間中に万が一、障害や遺族が残ったときでも障害基礎年金または遺族基礎年金は満額支給されます。

Aさん 学生納付特例制度に関して何か注意する点がありますか。

窓 口 学生納付特例の対象となる期間は、四月（または申請月の前月）から翌年三月までとなりますので、毎年、申請が必要となります。

また、一般被保険者に適用される申請免除については、学生には適用されませんのでご注意ください。

消防・ネットワーク

火事と救急・救助は一一九番

山火事注意

これから、農作業や山菜取りなど山林周辺で火を扱う機会が増えてきますが、空気が乾燥している春の時期は、山火事が非常に発生しやすい状況になっています。

そのため、四月十日から六月十日まで山火事防止運動強調月間となっています。

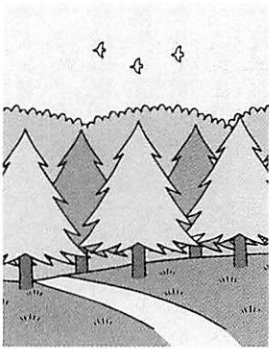
次のことに気をつけて、みんなで山火事を防止しましょう。

○風が強い日は、たき火や野焼きはしないこと。

○たばこ火は必ず消し、投げ捨てないこと。

○枯れ草など燃え広がりやすい場所では、たき火はしないこと。

○防火用水を必ず準備し、消火を確認するなど火の後始末はしっかり行うこと。



春の火災予防運動行われる

昨年、青森県では六百六十六件の火災が発生し、四十三名の死者と九十二名の負傷者が生じています。

火災の約四割（二百六十七件）が三月から五月に発生していることから「その油断 火から炎へ 災いへ」の全国統一標語のもとに四月十二日から十八日までの間、春の火災予防運動が行われました。

村内六ヶ所に大型看板を設置し、消防署、消防団で車両によるパレードを行いました。火災予防の呼びかけを行いました。



知事とのわいわいミーティング・参加者募集のお知らせ

「知事とのわいわいミーティング」は、知事と県民の皆さんが、青森県の未来を創るための提案・提言について直接意見交換をする場です。

「こんな青森県になったらいいな」「未来の青森県に望むこと」などについて、皆さんの具体的で新鮮なアイデアをお待ちしています。

◆開催の日時

平成十六年六月五日(土)

午後一時三十分～三時三十分

◆場所

五所川原市中央公民館(二階第一会議室、五所川原市一ツ谷五〇四一一)

◆申込方法

青森県五所川原合同庁舎・市浦村役場等で配布している申込書によりお申し込みください。

◆申込先

〒〇三〇一八五七〇
青森市長島一〇一〇一

青森県特別対策局広報広聴室
FAX〇一七―七三四―八〇三―

◎メールアドレス

kocho@ags.pref.aomori.jp

▼お問い合わせ

青森県特別対策局広報広聴室

☎〇一七―七三四―九一三八

市浦村総務課よりお知らせ

◎十三出張所

午前八時～正午まで勤務

なお、午前八時から午後九時三十分頃までは、十三出張所に職員が居りますが午前九時三十分以降は配達のため不在となります。

◎脇元出張所

午後一時～午後五時まで勤務

なお、午後一時から午後二時頃までは、脇元出張所に職員が居りますが午後二時以降は配達のため不在となります。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解の程をよろしくお願いいたします。

▼お問い合わせ

市浦村総務課

☎六二―二二―一

不妊専門相談センターをご利用ください

県では不妊に悩む夫婦等を対象に、専門の医師等による相談・指導、不妊治療の正しい知識や最新の治療法の紹介などを行う不妊専門相談センターを開設しています。

◆場所 弘前大学

医学部附属病院

◆日時 毎週金曜日

十四時から十六時

◆費用 無料

相談には、電話による事前予約が必要です。詳しくは、最寄りの保健所か県こどもみらい課(☎〇一七―七三四―九三〇三)までお問い合わせください。

岩井一般廃棄物処理場直接搬入利用日時の変更について

平成十六年五月一日より、岩井一般廃棄物処理場直接搬入者の利用日時を下記のとおり変更いたします。

◆変更前

毎週火曜日(搬入休止日)を除く通年 八時から十七時

◆変更後

月曜日から金曜日

八時から十七時

※土・日曜日及び祭日を搬入休止日とする。

ここ数年、岩井一般廃棄物処理場に直接搬入している利用者の中に、捨ててはいけないもの(可燃ごみ・リサイクルごみの混入・可燃性粗大ごみ)を投棄したり、許可証交付申請時の内容と明らかに違うものを投棄するなど、悪質なケースが目立って

きています。

このような投棄がされると、地域の生活環境の保全及び公衆衛生に悪影響をもたらすこととなります。

これまでも直接搬入するごみの管理の徹底を図ってきましたが、今後更なる徹底をするため直接搬入利用日時の変更をすることと致しました。

また、近隣市町村では土・日曜日及び祭日は利用休止日になっています。今後控える市町村合併に対応するため、当村においても土・日曜日及び祭日を利用休止日に変更することで市町村間の均衡を図っていかねばなりませんので村民の皆様のご理解、ご協力をよろしく願

います。

▼お問い合わせ

市浦村役場

住民福祉課生活福祉係

☎二七―七七―三三

(ピンコロ管内)

事業所・企業統計調査 商業統計調査及びサービス業基本調査のお知らせ

六月一日、事業所・企業統計調査、商業統計調査及びサービス業基本調査が全国一斉に行なわれます。全国の民営の事業所がすべて対象となります。ご協力をお願いいたします。

▼お問い合わせ

総務課・企画財政係

☎六二―二二―一(内一九)

たからっ子

岩村温香さん
裕子さん(お母さん)



お母さんと一緒に読書が大好きな裕子さん(支援センターで)



市浦村の人口と世帯数 平成16.4.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,164	1,159	404
桂川	57	53	22
太田	238	237	82
脇元	495	494	199
磯松	277	276	107
十三	776	779	267
計	3,007	2,998	1,081

平成16年5月12日(水)は民生委員・児童委員の日です

★今年のキャッチフレーズ
「あなたの相談相手―民生委員・児童委員はいつもそばにいます」

◎あなたの地域にも必ず担当の民生委員・児童委員がいます。民生委員・児童委員は、すべての地域に配置され、活動を行っています。全国で二十二万人の民生委員・児童委員が活動しています。青森県では、三五五九名の民生委員・児童委員が皆さんの地域で活動しています。

◎民生委員・児童委員は安心して相談できるボランティアです。民生委員・児童委員は、「民生委員法」「児童福祉法」によって「設置された地域住民生活を支援するボランティア」です。全ての民生委員は子供に関する問題を担当する児童委員もかねています。また、専ら児童に関する相談・支援を担当する「主任児童委員」もいます。生活、子育て、まちづくりなど、幅広い分野の相談に応じています。どうぞお気軽にご相談ください。

◎秘密は守られます。民生委員・児童委員には法律で秘密を守る義務があり、相談内容が漏れることはありません。どうぞ安心してご相談ください。

教育委員会が移転しました

【変更前】

◎住所 〒0377-0401 市浦村相内字岩井八―一三八四(市浦村コミュニティセンター)
☎0173-362-3751
FAX0173-362-3551

【変更後】

◎住所 〒0377-0401 市浦村相内字相内三四九―一(市浦村役場内)
☎0173-362-2211 (代表)
FAX0173-362-2215 (代表)

平成16年4月1日から手数料が変わりました

◆住民票の写
一枚につき二〇〇円が↓一枚につき三〇〇円に
※二枚以上一枚増すごとに五〇円加算は同じ

◆印鑑証明・各種証明書
一件につき二〇〇円が↓一件につき三〇〇円に

税務、経営相談指導事業

町(村)民の皆さん、税金や経営に関する悩みや疑問はありませんか。「税務、経営相談日」をご利用ください。専門のスタッフがお手伝い致します。

◎税務に関する事
①所得税(青色申告含む)。②消費税に関するもの。③法人税。④相続税。⑤贈与税。⑥譲渡所得(長期・短期)。⑦地方税(事業税他)。⑧他税に関する項目。

◎経営に関するもの
◎商工業者のための商取引上の問題点に関する事
①取引問題(トラブル)契約上。②金融問題(トラブル)高利、融手等。③売掛金回収問題(債権)。

④相手先倒産に係る処理。⑤支払手形、小切手、契約者等の問題。⑥従業員に係る雇用問題。⑦その他の関連事項について

県商工会連合会木造支所(広域指導センター)が委嘱している嘱託専門指導員(税理士、弁護士)が無料で皆さんの相談に応じておりますので、是非ご利用ください。

◆日時 (原則として)毎月第三木曜日・十時三十分～十二時

◆場所 市浦村商工会館相談室

※注・祝祭日の場合は実施日を変更しますので、ご相談のある方は相談日の三日前までに地元商工会へご一報の上、日時を確認して下さいようお願い致します。尚、相談内容の秘密は厳守されます。

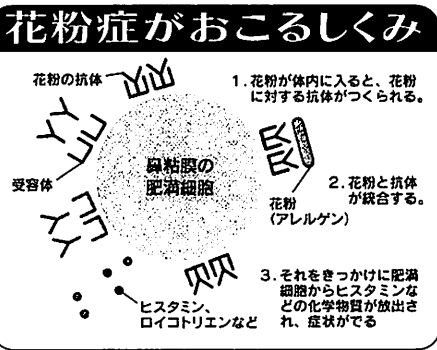
先天性風しん症候群の発生防止に

◎先天性風しん症候群の発生防止について(概要)
妊娠初期の女性が風しんに罹患すると、出生児が先天性風しん症候群という白内障、先天性の心臓病、難聴などの病気を持つて生まれてくる場合があります。特にこれから妊娠する予定のある女性であつて風しん罹患歴又はワクチン接種歴のない方は、予防接種を受けることにより先天性風しん症候群の発生を防止することができますので、医師に十分相談のうえ、できる限り予防接種を受けることが望まれます。

県内の交通事故概況

3月中		年累計		死者の状態	死者の状況	
発生	死者	発生	死者		シートベルト着用していただけたと思われる人	非着用死者
741件(+36)	12人(+10)	2,211件(-22)	24人(+8)	飲酒運転による死者 4人(+4)	高齢者の死者 ~65歳以上の人~ 12人(+4)	自動車乗車中の死者 12人(+4)
941人(+41)		2,804人(-22)		着用していただけたと思われる人 6人(+4)	非着用死者 8人(+4)	

*()内は前年。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。



最近、花粉症にかかっている人が急激に増加しています。その背景には、生活環境などが大きく影響しているようです。花粉症は命に関わる病気ではありませんが、くしゃみや目が止まらない、目がかゆいなどの症状が続き、非常にづらい病気です。

花粉症とは、原因となる花粉がたくさん飛ぶ時期に、鼻や目の症状、耳、のど、皮膚など全身にアレルギー症状がおこる病

No.168

花粉症の季節です!!

気のことです。日本で一番多いスギ花粉では、主に鼻、眼、のどなどに多様なアレルギー症状がおこるほか、まれに神経症状などがおこります。

なぜ、おこるのか?

花粉症は、花粉に対するアレルギーを持っていること、環境による要因でおこることがわかっています。アレルギー体質の人が毎年、花粉が飛ぶ時期に、大量の花粉を吸っているうちに、その花粉に対する抗体 (I g E) が血液中にでき、その花粉に反応しやすくなることでおこります。花粉が飛ぶ時期は、各地域によって異なり、花粉の量は気象によって異なります。特にスギ花粉は、気象に影響されやすく、夏の気温が高く、湿度が低いと翌年の花粉量が多くなります。青森県は四月上旬頃から毎年、花粉が飛びます。ちなみに、今年の花粉の量は少なめと言われています。

花粉症になったら

以前から花粉症にかかっている場合は、天気予報などの花粉

情報に注意し、花粉の飛び始める二週間くらい前に受診し、治療をすることが大切です。また、自分の花粉症の原因を知る事も重用です。受診した際に、簡単な検査をすることで原因はわかります。薬で症状を和らげることができまますので、花粉症に困ったらず、受診することをお勧めします。

花粉が飛ぶときの予防法

- ①外出を控え、特にスギ林の多い所への外出は注意する。
- ②外出時はマスク、めがねを着用。
- ③コンタクトレンズはなるべく避ける。
- ④外出時の衣類は毛織物ではなく、すべすべしたものがよい。
- ⑤外出から帰ったら、洗眼、うがいをし、よく鼻をかむ。玄関で衣類についた花粉をはたく。
- ⑥家の窓、戸はできるだけ閉めておく。
- ⑦布団はなるべく日干しをしない。
- ⑧バランスのよい食事をし、飲酒は控える。



お誕生

中井 翔 (十三) 健
加納 高史 (十三) 一
煤田 玲央 (十三) 光則
米谷 光正 (相内) 達男

ご結婚

成田 広信 (埼玉)
秋元 真弓 (十三)
浅田 誠 (東京)
三浦 和佳子 (相内)
中村 友則 (愛知)
小田 桐晃子 (脇元)
山田 洋一 (相内)
伊藤 美木 (京都)
秋田 優太 (脇元)
新岡 冬美 (木造)
若山 道晴 (十三)
渋谷 美代子 (車力)
櫻田 昭広 (木造)
木村 信子 (十三)
菊池 幸彦 (岩手)
柏谷 美沙 (相内)
西戸 健一 (茨城)
竹谷 千穂 (脇元)

おくやみ

奈良 良きん (太田) 91歳
山田 勝由 (脇元) 82歳
中井 勝海 (十三) 26歳
山田 佐一郎 (脇元) 90歳
伊南 良子 (磯松) 68歳
三浦 利幸 (相内) 42歳
角谷 サダ (相内) 83歳

あとがき

季節は巡り、春の心地よい風が吹く頃となりました。昨年はこの風がなんと冷たかったことか。というのも、人事異動で広報担当になったからです。

いまでも、慣れたとはいえず、原稿をあげるまでと、発行後の緊張感はずいぶん変わっています。まして、発行後に誤字や、脱字を発見しようものなら頭の中は真っ白。

ちなみに広報一部約百円で皆様の自宅に届けられています。百円の価値があるのか。ページはめくられていくのか。「戸籍の窓」を見たあとは資源ごみになっていないか。自問自答は続くのです。

市浦村としては最後の発行となるであろう広報を今年度も担当します。新市誕生への期待が高まる一方で、「郷土市浦村」を見つめなおし、心に残る広報を発行したいと考えています。

さらに今年度の目標は、「写真はもう一歩前に踏み出して、臨場感あふれる広報を」です。

(M・S)